

# あきやま子どもクリニックニュース2020年6月号



新型コロナ感染症対策で、診療時間を変更しています。しばらくは、この診療時間を続けたいと思います。もし、ご不便があるようならご遠慮なくご意見をおきかせください。これからもマスクや手洗いを励行し、新型コロナ以外の感染症をも減らし、予防接種や健診など予防医学に一層力を入れたいと思います。

## 診療時間を変更しています

早朝診療 7:30～8:30  
午前診療 9:30～11:30  
午後診療 13:30～16:00

＜日本小児科医会からのメッセージ＞  
2才未満の子どもにマスクは不要、むしろ危険！

世界の新型コロナウイルス小児感染症からいくつかわかってきたことがあります。  
・子どもが感染することは少なく、ほとんどが同居する家族からの感染である  
・子どもの重症例はきわめて少ない  
・学校、幼稚園や保育園におけるクラスター（集団）発生はほとんどない  
・感染した母親の妊娠・分娩でも母子ともに重症化の報告はなく、母子感染はまれです。

### 2歳未満の子どもにマスクを使用するのはやめましょう

▪ 乳児の呼吸器の空気の通り道は狭いので、マスクは呼吸をしにくくさせ呼吸や心臓への負担になる  
・マスクそのものやおう吐物による窒息のリスクが高まる  
・マスクによって熱がこもり熱中症のリスクが高まる  
・顔色や口唇色、表情の変化など、体調異常への気づきが遅れる  
など乳児に対する影響が心配されます。

### 訪問看護ステーション

子ども達の中には、自分で体温を調整することが難しい子もいます。これからの時期は、温度や湿度が上がってくるので体温がこもりやすく、特に熱中症になりやすいです。室内の温度調整、心地よい衣類の選択、外出時には暑さ対策（保冷剤など）、日差し対策（日傘やサンバイザー、帽子など）が必要です。そしてこまめな水分補給を心がけて、体調を崩さないようにしていきたいですね。

（文責 梅田可愛）



## 最近の流行っている病気

嘔吐・下痢の急性胃腸炎が少しみられますが、感染症はほとんど消失しています。これはマスク、手洗い、うがいなどの感染症の予防効果だと思われる。

## ツイッターを始めました

あきやま子どもクリニックのTwitterアカウントを開設しました。ホームページの他、こちらでもお知らせなど、小児に関する学会などの情報も発信していきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。

## 3歳児健診の後は 4・5・6歳児健診を ご利用ください

お子さんの心身の健康を1年に1回  
チェックしてみましょ

内容： 身体計測  
眼の検査  
運動発達  
言語発達  
集団生活  
就学準備



## 今月の代診と休診

6月13日（土） 午前診療 宗像先生